

履修方法・修了要件

理工情報生命学術院 生命地球科学研究群 博士前期課程

地球科学学位プログラム(M)

地球環境科学領域(分野:人文地理学、地誌学、地形学、水文科学、大気科学、空間情報科学、環境動態解析学、水災害科学、海洋大気相互システム)

科目区分	科目群等	条件又は科目名等	修得単位数
大学院共通科目			1~
学術院共通専門基盤科目			1~
研究群共通科目			1~
専門基礎科目		地球環境科学特別研究Ia 地球環境科学特別研究Ib 地球環境科学特別研究IIa 地球環境科学特別研究IIb	12
専門応用科目		各学生が専門とする分野の講義2単位、各学生が専門とする分野の演習(地球環境領域)3単位、選択科目10単位以上	15~
修了単位数			30

地球進化科学領域(分野:地球進化科学)

科目区分	科目群等	条件又は科目名等	修得単位数
大学院共通科目			1~
学術院共通専門基盤科目			1~
研究群共通科目			1~
専門基礎科目		地球進化科学特別研究Ia 地球進化科学特別研究Ib 地球進化科学特別研究IIa 地球進化科学特別研究IIb	12
		地球進化科学特別演習Ia 地球進化科学特別演習Ib 地球進化科学特別演習IIa 地球進化科学特別演習IIb	8
専門基礎科目又は専門応用科目		各学生の学位に関連する分野の講義1単位、地球進化科学演習2単位、選択科目4単位以上	7~
修了単位数			30

2年以上在学し、上記に定める30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については、当該課程に1年以上在学すれば足りるものとする。

(注)10単位(地球進化科学領域では4単位)を上限として、他の学位プログラムの授業科目の履修により修得した単位を専門応用科目の単位として認めることができる。他大学・他分野から入学した学生については、地球学類の専門科目のうち指導教員が指定した科目4単位までを上記に含めることができる。何れの単位認定も学位プログラム教育会議で行う。